



学校だより



青梅市立東小中学校

令和7年度 第5号

令和7年8月29日

目標をもち、成長しよう！

校長

2学期が始まり、久しぶりに子供たちが学校に登校をしました。その姿は、日焼けをしていて、少し1学期より大人びた顔つきをしていました。きっと夏休みに寮生活をいろいろと体験して、学びを得たことだと思います。

2学期、学校では様々な行事があります。その行事の取組に目標をもたせて努力をさせて、成功体験を積ませていきたいと願っております。努力してできたことは、自信につながります。自分はやればできる人なんだ、人のため、社会のために役に立つことができる人なんだという、自己有用感を育み、将来の自分に目標をもたせていきたいと思います。

学園や寮の皆様には、2学期もいろいろと学校教育にご理解をいただき、ご支援・ご協力を賜りたいと思います。どうぞよろしくお願ひいたします。

下記に始業式での校長の話を紹介いたします。

おはようございます。いよいよ今日から2学期が始まります。校長先生からは、2学期の始まりにあたって皆さんへのお願ひを話します。

皆さん、25日間の夏休みを寮で生活をしてきました。寮での生活はどうでしたか。楽しかったという人、大変だったという人、様々にいると思います。楽しかったという人は、きっと寮での生活の目標を一つ一つこなしていくことができたのではないでしょうか。大変だったという人は、寮での生活をしっかりとやろうと努力をしたから大変だったと感じたことだと思います。もし、つまらなかったとか、何も感じなかったという人がいたとしたら、ぜひ、目標をもってそれに向けて努力することをしてみてください。

人は人生の中で、必ずいやでもやらなくてはならない時がきます。その時に逃げずにやることができる人は、目標に向けて努力をしてきた人です。そして、そのいやなことができた時に、喜びと達成感を味わい、人生が楽しくなってきます。一番楽しくない人生は、目標をもたないで、努力をしないでいることです。

これから迎える2学期には、毎日の学習のほかに、様々な行事があります。水泳大会や運動会、作品展や文化祭、クラブの関東大会などです。それぞれの行事で自分の目標をもって、努力をして感動を味わってもらいたいと思います。

2学期も皆さんのが、自分に挑戦して努力をする姿、成長する姿を見られることを期待しています。校長先生のお話はこれで終わります。

1学期の学校生活振り返りアンケートから

1学期末に、児童・生徒の皆さんに「1学期の学校生活振り返りアンケート」を実施しました。今回のアンケートの質問項目は、全部で15項目ありました。朝、各寮から学校に登校して授業を受けて、帰寮するまでの学校生活に関する内容です。

その結果から分かったこととして、90%以上の方が大きな声で挨拶をしていました。また、正しい服装を意識している人は実に97%にも及びました。素晴らしいことです。

一方、授業中に良い姿勢を保つことや、読書のときの姿勢が乱れてしまう人がやや多かったことがあります。良い姿勢だからこそ、学校で得ることのできる知識は増えています。自分の姿勢を振り返り、不十分だと思う人はきちんと背筋を伸ばして、より良い学校生活を送りましょう。

2学期も皆さんのさらなる成長を期待しています。

令和7年度 水泳部の活動 関東少年水泳大会

「水泳部として、代表として“覚悟”をもってください！」という言葉とともに、今年も水泳部がスタートしました。点呼場でメンバーの名前が呼ばれた時の「ハイ」という返事は、代表としてふさわしい大きく爽やかなものでした。みんなの意気込みがとても伝わってきました。

活動初日は、顧問の先生から「代表としての振る舞い」「支えてくれる人（推薦してくれた人）の思いを忘れない」「素直な姿勢で臨む」「最後までやり抜く事」というメッセージを自覚ではなく“覚悟してください”と伝えました。“学校でも寮でも代表として行動しなければならない”“厳しい練習に耐えられるのか？”という不安も感じたと思います。それでも生徒たちはこのメッセージをしっかりと受け止めて、初日からフルパワーで活動を開始してくれました。

プールサイドでの挨拶から、開始・終了の号令、練習中の返事もパワフルな声を出し、普段なら弱音が漏れてしまうようなメニューも「キツい練習を楽しもう」という前向きな雰囲気を作り上げました。生徒一人一人が目標をもち、自分自身と向き合いながらも、周りの仲間をお互い支え合う姿はとても素晴らしいかったです。

大会当日は、日環アリーナ栃木で開催されました。初めて見る大きな会場と他の学園の生徒に少し緊張しながらも本番になると、気合十分な「ハイ！という返事で自分を奮い立たせて試合に臨みました。応援席の生徒たちからの「ファイト！」というエール。水泳部が学年や性別を超えて一丸となり、頑張り励まし合う姿は見ていて本当に気持ちの良いものでした。

また、自分たちのチームのみならず最後まで泳いでいる他の学園の生徒に対しても「ファイト！」の声で応援している姿は本当に立派でした。心の成長を感じた瞬間でした。

今年も接戦につぐ接戦で、男女ともギリギリの戦いでしたが、女子総合第1位、男子総合第2位という結果でした。本当に頑張った生徒たち、彼らは記録や泳力以上のものを得てくれました。

<生徒の感想文より>

- ・練習とか辛かったりしたけど、最後には、とっても楽しかったし、協力して頑張るのがとても楽しかったです。
- ・水泳部が終わっても日々の生活での感謝はあると思うので、日々の生活から感謝を気持ちに出します！
- ・本当にみんなのおかげでここまでやれたし、自分自身もきつい練習をあきらめなくてよかったです。そして、これまで教えてくれたり、色々準備してくれたりした先生たちに本当に感謝しています。
- ・1位をとれて嬉しかったです。今までやっていてよかったです。こんな貴重な経験をさせてくれてありがとうございました。
- ・水泳部をやっていて、苦しいこともつらいことも、たくさんあって、精神的にも、肉体的にもキツイないうこともたくさんあったけど、そんな努力の先にはこんなに輝いた場所があるんだんだと知りました。
- ・きつい練習を最後までめげずに頑張り感謝の気持ちを持続けたからこそ最後まで戦えたと思っています。そしてそんな自分を誇りに思っています。
- ・思い出に残る青春でした。今までの練習でも皆お互いに助け合ったりしてたから誰も退部せずにここまで来れたんだだと思います。
- ・水泳部はすっごくきつくて「これでもかっ！」っていうぐらい練習をしました。でも最後に心に残ったのは楽しかったという気持ちでした。
- ・これからも水泳部に選ばれたことに自信をもって頑張ります！

水泳部では、泳力や記録が伸びるだけでなく、学園での生活においても向上していってほしいと考えています。この水泳部での経験を自信に変えて、東小学校、東中学校での生活を頑張ってほしいと思います。各寮でのご指導等、体育の授業等お力添えいただきありがとうございました。